Panasonic

取扱説明書
エスプレッソ&コーヒーマシン
（家庭用）

品番 **NC-BV321**

もくじ

まず知っていただきたいこと

使い方

長くご愛用いただくために

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください。（裏表紙ご参照）

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	注意 「軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

⚠警告

やけどにご注意ください！

●抽出中にノズルやバスケットなどのアタッチメントに触ったり、顔などを近づけない。
特に乳幼児には触らせないようご注意ください。
（やけどの原因）

●カップを置かずに使わない。
（やけどの原因）

●カップスタンドや水受けトレイを外して使わない。
（やけどの原因）

電源コードや電源プラグの取り扱いは…

●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。
傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたり、挟み込んだりしない
（感電・ショートによる発火・火災の原因）
➡ 電源コード・電源プラグの修理は、販売店にご依頼ください

●電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。
（感電・ショートによる発火の原因）

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。（感電の原因）

●定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う。
（他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）
・延長コードも定格15A以上のものを単独で使う

●電源プラグは根元まで確実に差し込む。
（差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因）

●電源プラグのほこりなどは、定期的に取る。
（ほこりなどがたまると、湿気などで、絶縁不良となり火災の原因）
➡ 電源プラグを抜き、乾いた布でふく

事故を避けるために次のことを守る

●子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。
（やけど・感電・けがの原因）

●絶対に分解・修理・改造は行わない。
（火災・感電・けがの原因）
➡ 修理は販売店にご相談ください。

●水につけたり、水をかけたりしない。
（感電・ショートによる発火の原因）

●異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く。
（発煙・発火、感電、やけど、けがのおそれあり）

異常・故障例
•電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
•コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
•本体が変形したり、異常に熱い。
•本体から水や蒸気が漏れる。

➡ 販売店へ点検・修理を依頼してください。

⚠注意

こんな場所で使わない！

●不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。（火災の原因）

●火気の近くで使わない。（火災の原因）

●台などからはみ出した状態で使わない。
（けが・やけどの原因）

●壁や家具の近くで使わない。
（蒸気で壁や家具を傷め、変色・変形の原因）

次の点にもご注意を！

●抽出中にハンドルを上げ、セットしているアタッチメントを外さない。
（熱湯が飛び散ったり蒸気がふき出て、やけどの原因）

●ミルク泡立て中にミルクカップを外さない。
（蒸気によるやけどの原因）

●カップなどを置いたまま、本体を動かさない。（やけどの原因）

●使用中や使用後は本体などの金属部に触れない。（やけどの原因）

●ミルクを泡立てるときは、スチーム時間の目安を守る。（P.15）
（時間が長すぎると、あふれてやけどの原因）

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。
（感電・ショートによる発火の原因）

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
（絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）

●お手入れは冷めてから行う。
（やけどの原因）

各部の名前

スチームレバー
●ミルクを泡立てる

湯沸しタンク

水容器
（着脱式→P.6）

ハンドル

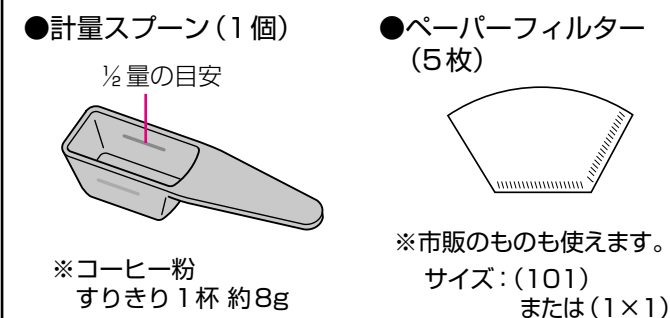
カップスタンド
（着脱式→P.19）

持ち手

電源プラグ

水受けトレイ
（着脱式→P.19）

電源コード

※カップスタンドにこぼれた水のほか、湯沸しタンクの圧力調整用の排気結露水がたまります。

アタッチメント

エスプレッソホルダー

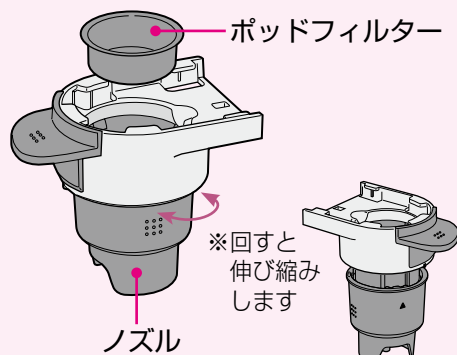
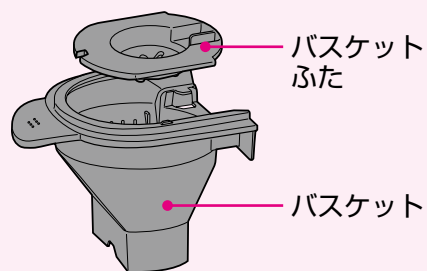
※取り付け、取り外し方→P.20

ポッドフィルター

※回すと伸び縮みします

ノズル

コーヒーバスケット

バスケットふた

バスケット

ミルクフォーマー

※取り付け、取り外し方→P.15、20

ミルクカップふた

泡調整つまみ

エアノズル
（中に、スチームノズルがあります（P.20））

ミルクカップ

付属品

●計量スプーン（1個）

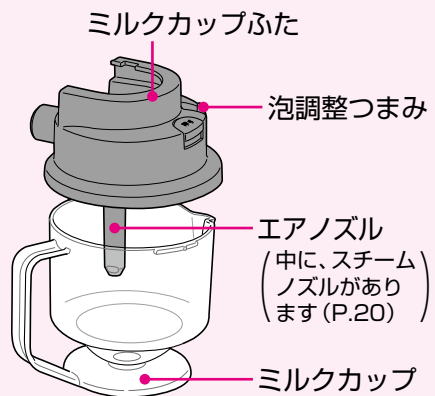
½量の目安

※コーヒー粉
すりきり1杯 約8g

●ペーパーフィルター（5枚）

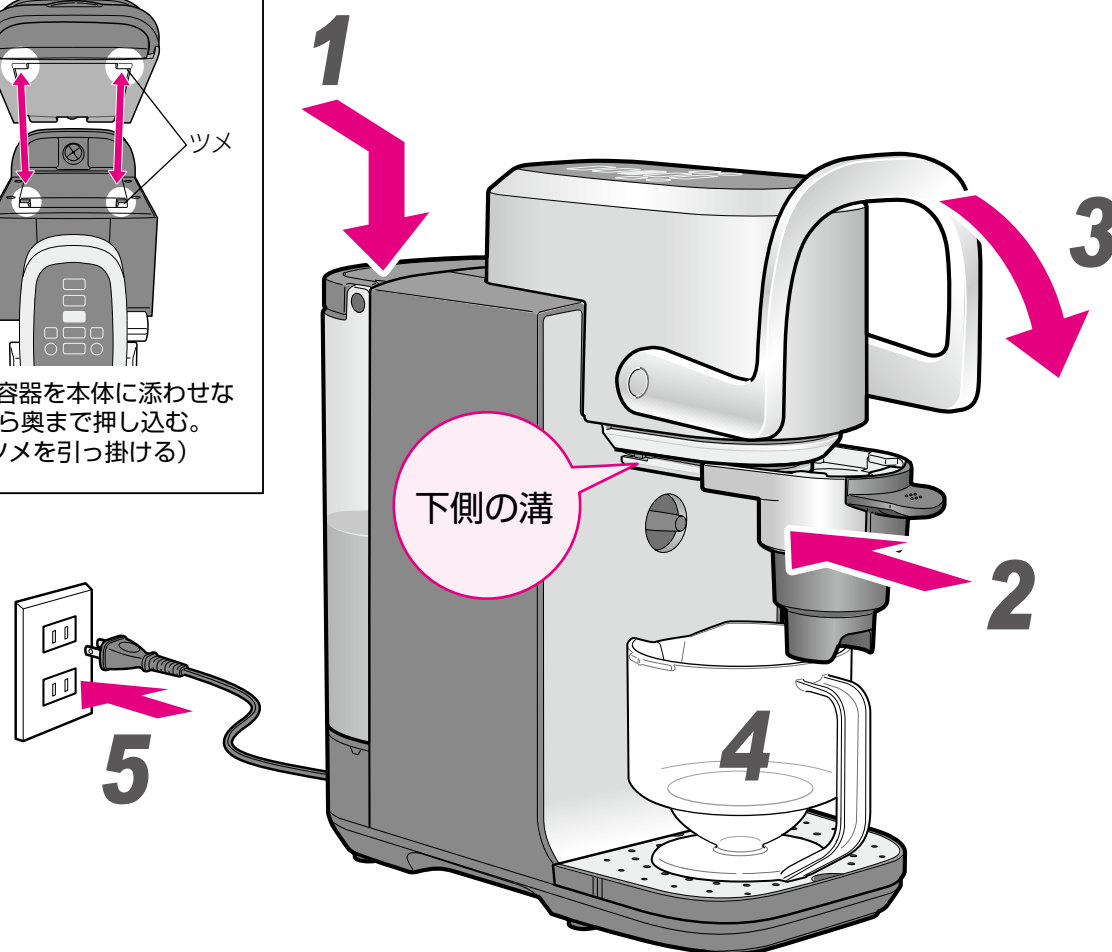
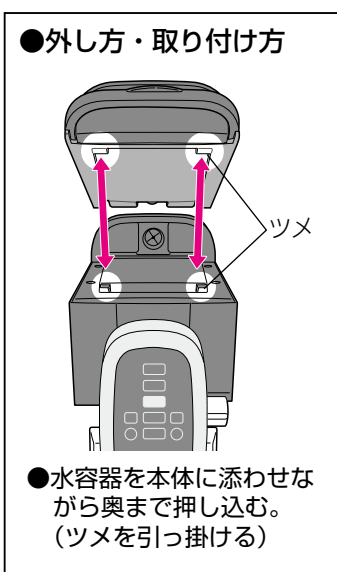
※市販のものも使えます。
サイズ：（101）
または（1×1）

操作部

●ロックを解除する
※最終操作から１分間操作しないと自動的にロックされます。
ロック中でも下記の操作はできます。
・抽出を途中で止めるとき（スタート ストップ）
・電源を切るとき（電源 切/入）

オートパワーオフ機能

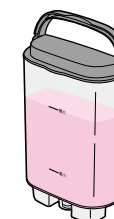
切り忘れを防止するため、最終操作後30分で自動的に電源が切れます。

購入後、初めてお使いになるときは

■水容器とアタッチメントを洗ってください。(P.19～20)

お願い

- ●水容器に水以外(お湯・ミルク・酒など)を入れないでください。(故障の原因になります。)
- ●長時間お使いにならないときは、水容器に水を残したまま放置しないでください。
  (水が腐敗し、においの原因になります。)
- ●水容器を取り外すときに、水容器の底に付着した水が落ちることがあります。
  ご注意ください。
- ●コードに足などを引っ掛けないようにご注意ください。
  (テーブルなどから本体が落ちる原因になります。)
- ●ハンドルを持って移動しないでください。(故障の原因になります。)

下記の手順に従って、湯沸しタンクを満水にしてください。

1 水容器に最大目盛りまで水を入れ、本体にセットする

2 エスプレッソホルダーを本体にセットする
(下側の溝に沿わせ、「カチッ」と音がするまで入れる)
※確実に入れないと、エスプレッソホルダーが破損します
※エスプレッソ用ポッドはセットしない

3 ハンドルを下げる

4 ミルクカップ(ミルクカップふたを外す)をカップスタンドの上に置く

5 電源プラグを差す

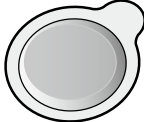
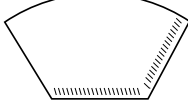
点灯しているとき

を押し、ロックを解除する

6 電源 切/入 を押す
「排水」が点滅

7 給湯 排水 を１回押す
※約１分後に、湯沸しタンクが満水になり、あふれた水(約90mL)が出ます

8 ミルクカップ内の水を捨てる

長期間使わなかったときは…

上記手順、**1**～**6**を行う

7 給湯 排水 を押し続け、ミルクカップの八分目までお湯を入れる

8 ミルクカップ内のお湯を捨てる

コースの使い分け

コース	流れ	必要なアタッチメント	使うもの（材料）	カップの種類	量
エスプレッソ P.10	カップを温める：給湯排水 → 抽出する：■エスプレッソ、スタートストップ → 増量する：給湯排水		●エスプレッソ用ポッド（直径44mm）	●デミタスカップ ※約60～80mLの容量で、厚みがあるもの	●1杯（約30mL）
ドリップ P.12	カップを温める：給湯排水 → 抽出する：■ドリップ、カップ数、抽出量、スタートストップ → 増量する：給湯排水		●コーヒーフィルター（101）または（1×1） ●コーヒー粉（中挽き）	●ミルクカップ（アタッチメント部品）	●マグカップ ・1杯（約180mL） ●標準 ・1杯（約120mL） ・2杯（約240mL） ●アイス ・1杯（約60mL） ・2杯（約120mL）
ミルク泡立て P.14	■ミルク → 泡立てる：スチームレバー		●成分無調整牛乳 MILK ※加工乳や低脂肪乳は、泡立ちがよくありません ※生クリームやフレッシュは使えません	――	●カプチーノ ・1杯（約65mL） ・2杯（約130mL） ●カフェラテ ・1杯（約130mL） ・2杯（約260mL）
給湯 P.17	給湯排水		――	●デミタスカップ ●ミルクカップ など	●押している間のみ給湯 ●連続給湯は約230mLまで

エスプレッソを入れる

準備する（おいしいエスプレッソを入れるため）
※行わないと抽出温度が低くなります

①水容器に最小目盛り以上水を入れ、本体にセットする。

②エスプレッソホルダーを本体にセットする。（下側の溝に沿わせ､｢カチッ｣と音がするまで入れる）
※確実に入れないと、エスプレッソホルダーが破損します
※エスプレッソ用ポッドはセットしないでください

③デミタスカップをカップスタンドの上に置く。
（ノズルとデミタスカップが離れすぎているときは、ノズルを伸ばす（P.4））
※ノズルとデミタスカップの距離によっては、エスプレッソが飛び散り、周囲が汚れることがあります

④ハンドルを下げる。

⑤電源プラグを差す。

⑥ 電源 切/入 を押す。(｢湯沸し｣が点滅:最大約１分30秒)
※｢排水｣が点滅したときは
（｢ロック中｣が点灯しているときは ロック解除 を押したあと）
給湯排水 を押し続けて、点滅が消えるまで排水する。
（湯沸しタンク内の水を入れ替えるため）

⑦沸き上がったら(｢湯沸し｣が消灯し、ブザーが鳴る)
給湯排水 を押し続けて、お湯を出す。
（デミタスカップを温める）

⑧ハンドルを上げて、本体からエスプレッソホルダーを取り外す。

取り出し時、金属部分は熱くなっています。
やけどにご注意ください。

抽出する

1 エスプレッソ を押す

点灯していることを確認
エスプレッソ

2 ポッドフィルター内にエスプレッソ用ポッドをセットする

●エスプレッソ用ポッドが必要です！
（直径44mm）

3 エスプレッソホルダーを本体の下側の溝にセットし、ハンドルを下げる

4 温めておいたデミタスカップのお湯を捨て、カップスタンドの上に置く

5 スタート ストップ を押す（抽出開始）

｢湯沸し｣が消灯していることを確認し、

｢抽出中｣が点滅
※ポンプの動作音や振動がします

抽出完了をブザーでお知らせ

●抽出量…約30mL
●抽出時間…約20秒
※エスプレッソ用ポッドの種類により異なります

※抽出後、湯沸し完了ブザーが鳴ることがあります

点灯しているとき
ロック解除 を押し、ロックを解除する

■抽出後は
ハンドルを上げて本体からエスプレッソホルダーを取り外し、抽出済みのエスプレッソ用ポッドを取り出す。

金属部分やお湯を含んだエスプレッソ用ポッドは熱くなっています。
やけどにご注意ください。

■使い終わったら
電源 切/入 を押し、電源プラグを抜く。

お願い

●一度抽出したエスプレッソ用ポッドは、再使用できません。
必ず、毎回新しいエスプレッソ用ポッドをご使用ください。

●エスプレッソ用ポッドは１個ずつご使用ください。

●コーヒー粉は使えません。

エスプレッソ抽出後も、圧力によりエスプレッソホルダーから滴下しますが、ハンドルを上げると抑えられます。

抽出量を増やしたいときは

給湯排水 を押し続け、お湯を注いでください。
(→P.17)

ドリップコーヒーを入れる

準備する（おいしいコーヒーを入れるため）
※行わないと抽出温度が低くなります

①水容器に最小目盛り以上水を入れ、本体にセットする。
②コーヒーバスケットを本体にセットする。
（上側の溝に沿わせ、「カチッ」と音がするまで入れる）
※確実に入れないと、コーヒーバスケットが破損します
※コーヒー粉はセットしないでください
③コーヒーカップをカップスタンドの上に置く。
④ハンドルを下げる。
⑤電源プラグを差す。
⑥ 電源 切/入 を押す。（「湯沸し」が点滅：最大約1分30秒）
※「排水」が点滅したときは
（「ロック中」が点灯しているときは ロック解除 を押したあと）
給湯排水 を押し続けて、点滅が消えるまで排水する。
（湯沸しタンク内の水を入れ替えるため）
⑦沸き上がったら（「湯沸し」が消灯し、ブザーが鳴る）
給湯排水 を押し続けて、お湯を出す。
（コーヒーカップを温める）
⑧ハンドルを上げて、本体からコーヒーバスケットを取り外す。

抽出する

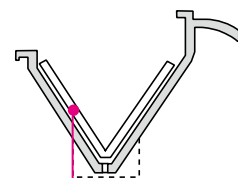
1 ドリップ を押す

点灯していることを確認 ドリップ

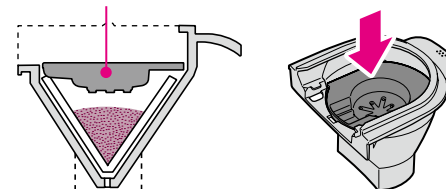
抽出量 を押し、抽出量（マグカップ/標準/アイス）を選択する

カップ数 を押し、カップ数を選択する

●マグカップは、2杯は選択できません。
●押すたびに、点灯の位置が変わります。

2 ペーパーフィルターをバスケットにセットする

ペーパーフィルター
●内側を軽く押さえてバスケットに沿わせる。
（確実にセットしないと、コーヒーがあふれます。）

3 ペーパーフィルターにコーヒー粉を入れ、ふたをする

バスケットふた
●下部をペーパーフィルターの内側に入れる。

4 コーヒーバスケットを本体の上側の溝にセットし、ハンドルを下げる

5 ミルクカップをカップスタンドの上に置く

●マグカップのみ、直接カップスタンドの上に置いて抽出することもできます

6 「湯沸し」が消灯していることを確認し、スタート/ストップ を押す（抽出開始）

「抽出中」が点滅
（間欠的に抽出します）

抽出完了をブザーでお知らせ

※抽出後、湯沸し完了ブザーが鳴ることがあります

点灯しているとき

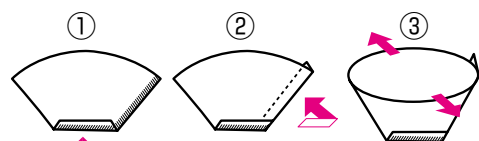
を押し、ロックを解除する

7 温めておいたコーヒーカップのお湯を捨て抽出したコーヒーを注ぐ

■使い終わったら

電源 切/入 を押し、電源プラグを抜く。

ペーパーフィルターの折り方

2か所のミシン目で折って、広げる。

サイズ：（101）または（1×1）

コーヒー粉量の目安 ※計量スプーンすりきり

抽出量	カップ数	
	1杯	2杯
マグカップ	2杯（約16g）	−
標準・アイス	1½杯（約12g）	2½杯（約20g）

●すりきり3杯（約24g）を超える量を入れない。
（ふた周辺からお湯が飛び散ったり、バスケットからコーヒーがあふれたりすることがあります。）

でき上がり時間の目安（室温・水温20℃）

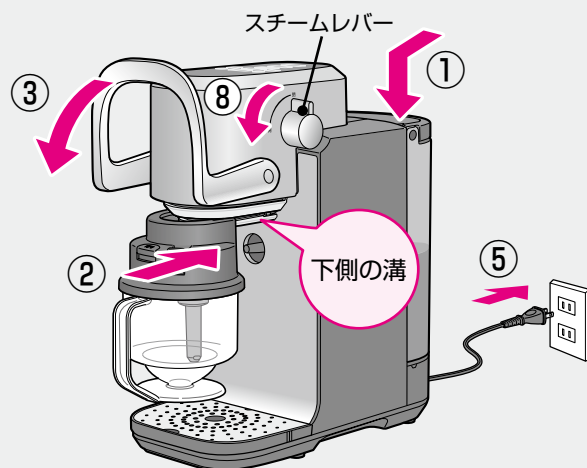
抽出量	カップ数	
	1杯	2杯
マグカップ	約2分40秒	−
標準	約2分20秒	約3分
アイス	約2分	約2分15秒

●でき上がり時間・温度は、室温・水温などによって異なります。

抽出量を増やしたいときは

給湯排水 を押し続け、お湯を注いでください。
（→P.17）

ミルクを泡立てる

準備する（上手に泡立てをするため） ※行わないとミルクが水っぽくなります

①水容器に最小目盛り以上水を入れ、本体にセットする。

②ミルクフォーマーを本体にセットする。
（下側の溝に沿わせ、「カチッ」と音がするまで入れる）

③ハンドルを下げる。

④スチームレバーが「閉」になっていることを確認する。

⑤電源プラグを差す。

⑥ 電源 切/入 を押す。（「湯沸し」が点滅）

※「排水」が点滅したときは
ハンドルを上げて、ミルクフォーマーを本体から取り外し、排水する。(P.16)
ミルクフォーマーを本体にセットし、ハンドルを下げる。

⑦ ■ミルク を押す。

「湯沸し」が点滅：最大約１分30秒
※「湯沸し」点滅中にスチームレバーを操作したり、メニュー変更をしない。
→「排水」が点滅します。(P.16)

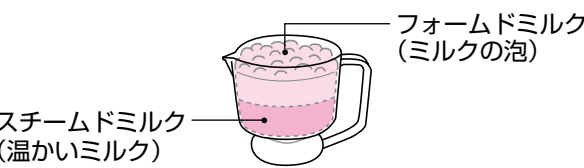
⑧沸き上がり（「湯沸し」が消灯し、ブザーが鳴る）「スチームレバー操作」が点滅したら
スチームレバーを「開」まで回す。

約５秒間 ※余分なお湯を排出させるため

「閉」に戻す。

⑨ハンドルを上げて、本体からミルクフォーマーを取り外す。

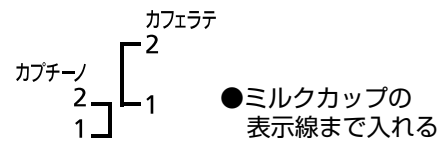
⑩ミルクカップ内のお湯を捨てる。

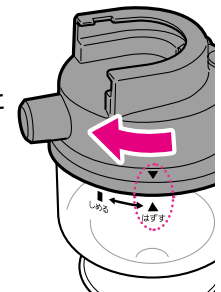
フォームドミルクとスチームドミルク

お願い

●ミルクを泡立てているときにミルクフォーマーを外さないでください。（蒸気が出ます）

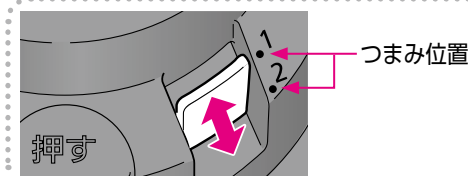
泡立てる

1 ミルクカップに必要量のミルクを入れ、ふたをする

●ミルクカップの表示線まで入れる

■ミルクカップふたの取り付け方

ミルクカップふたの▼とミルクカップの▲を合わせ、矢印方向に「カチッ」と音がするまで閉める

■取り外し方

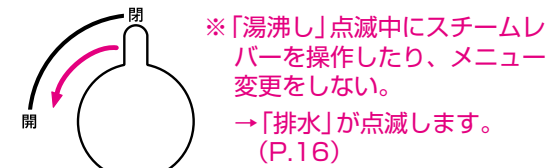
ミルクカップの▲（はずす）方向に回す

2 泡調整つまみの位置を合わせる

カップ量	つまみ位置
１杯	1
２杯	2

3 ミルクフォーマーを本体の下側の溝にセットし、ハンドルを下げる

4 スチームレバーを「開」まで回し、泡立てる

「湯沸し」が消灯していることを確認し、

※「湯沸し」点滅中にスチームレバーを操作したり、メニュー変更をしない。
→「排水」が点滅します。(P.16)

スチーム時間（泡立てる時間）の目安

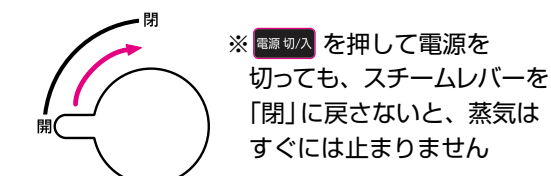
メニュー	カップ量	時間
カプチーノ	１杯	10～15秒
	２杯	25～30秒
カフェラテ	１杯	
	２杯	50～60秒

●ミルクの泡立ちは、ミルクの温度や量、室温などにより異なります。

スチーム時間が長すぎるとあふれることがあります。
やけどにご注意ください。

5 スチームレバーを「閉」に戻して完了

お好みの泡立ちになれば

※ 電源 切/入 を押して電源を切っても、スチームレバーを「閉」に戻さないと、蒸気はすぐには止まりません

●連続使用など、スチーム時間が累積90秒になると泡立てがストップし、「排水」が点滅します。(P.16)

■使い終わったら

電源 切/入 を押し、電源プラグを抜く。

「排水」の点滅について

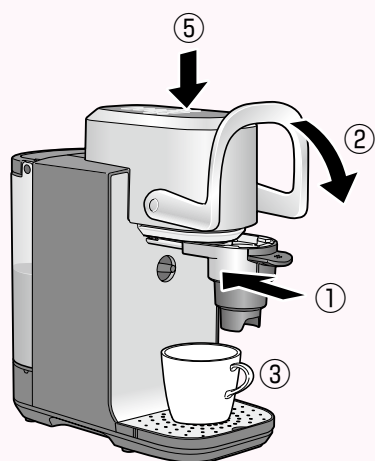
排水？

ミルクの泡立てで出来た湯沸しタンク内の
空気を追い出すために、湯沸しタンクに
多めに水を入れて確実に満水にすることです。
あふれた水は排水されますので、製品では
【排水】と表示しています。

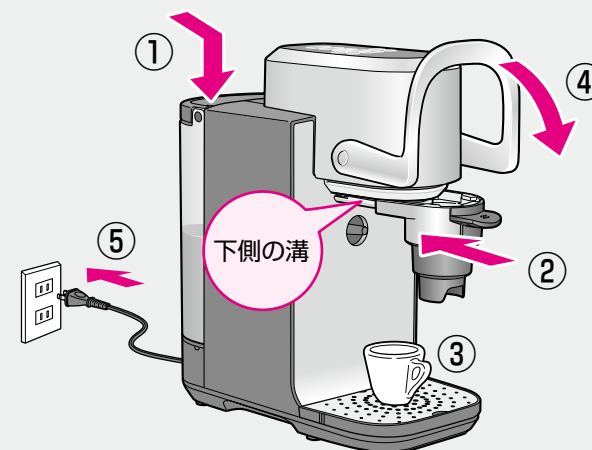
ミルクフォーマーをセットし、スチームレバーを操作したあと、他の操作（メニューの切替、電源の入／切など）をしたときに「排水」が点滅します。

例えば

- ミルクを泡立てたあと電源を切り、再度電源を入れてミルクを泡立てるとき
- ミルクを泡立てたあとに他のメニュー（エスプレッソまたはドリップ）を選んだとき
- 「湯沸し」が点滅中にスチームレバーを回したとき
- ミルクの泡立てを続けてするとき（スチーム時間の合計が９０秒以上（P.15））や、ミルク 点灯中（「湯沸し」点滅中）にメニューを 変えたときなど

■「排水」が点滅したときは、下記の手順で排水してください

①エスプレッソホルダーを本体にセットする。
②ハンドルを下げる。
③マグカップなどの別の容器を、カップスタンドの上に置く。
④「ロック中」が消灯していることを確認する。
（点灯しているときは ロック解除 を押す）
⑤ 給湯排水 を押し続ける。
↓ 約30秒間
⑥「排水」が消灯し、ブザーが鳴ったら排水完了
※一回の排水量は約150mL（使用状況で変わります）

お湯を使う

準備する

①水容器に最小目盛り以上水を入れ、本体にセットする。

②エスプレッソホルダーを本体にセットする。
（下側の溝に沿わせ、「カチッ」と音がするまで入れる）
※確実に入れないと、エスプレッソホルダーが破損します

③カップをカップスタンドの上に置く。
（ノズルとカップが離れすぎているときは、ノズルを伸ばす（P.4））

④ハンドルを下げる。

⑤電源プラグを差す。

⑥ 電源 切/入 を押す。
（「湯沸し」が点滅：最大約１分30秒）
（ミルク が点灯しているときは エスプレッソ または ドリップ を押す）

お湯を注ぐ

沸き上がったら
（「湯沸し」が消灯し、ブザーが鳴る）

を押し続ける

●押し続けている間、お湯が出ます。
（約230mLまで）
押し直すと、再度お湯が出ます。

アレンジメニュー

カプチーノ
Cappuccino

1. **エスプレッソ**を入れる (P.10)
2. **ミルクを泡立てる** (P.14)
3. エスプレッソにフォームドミルク・スチームドミルクを注ぎ入れる（フォームドミルクはスプーンで盛る）

カフェラテ
Caffe Latte

1. **エスプレッソ**を入れる (P.10)
2. **ミルクを泡立てる** (P.14)
3. エスプレッソにスチームドミルクを注ぎ入れる

抹茶ラテ
Green Tea Latte

1. カップにお好みの量の**抹茶パウダー**を入れ、「給湯」でお湯を入れて、よく溶かす (P.17)
2. **ミルクを泡立てる** (P.14)
3. 1にスチームドミルクを注ぎ入れる

「カプチーノ」と「カフェラテ」の違いは…？

●カプチーノ

エスプレッソにフォームドミルク（ミルクの泡）を加えたもの

※お好みで、シナモンやココアパウダーで風味付けしてもいいですね。

●カフェラテ

エスプレッソにスチームドミルク（温かいミルク）を加えたもの

熱いコーヒーをいただくために、必ずカップは温めておきましょう。

お手入れする

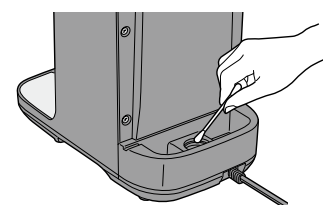
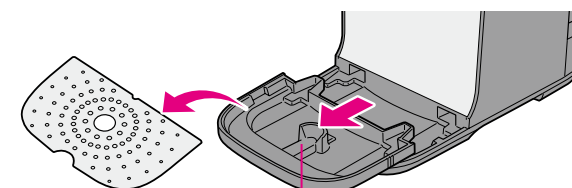
日常はこまめにお手入れを!

●電源プラグを抜き、各部が冷めてから行う
●台所用洗剤（中性）を使う場合は、薄めて使う
●食器洗い乾燥機・食器乾燥器・熱湯は使わない
（変形や割れる原因になります。）
●漂白剤・ベンジン・シンナーは使わない
（割れる原因になります。）
●磨き粉・たわし・スポンジのナイロン面は使わない
（表面が傷付く原因になります。）

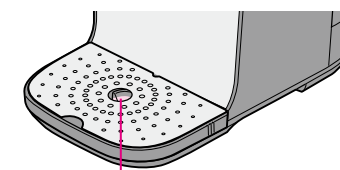
※長期間使わなかったときは…（P.7）

水容器
やわらかいスポンジで洗う

本体
よく絞ったふきんでふく

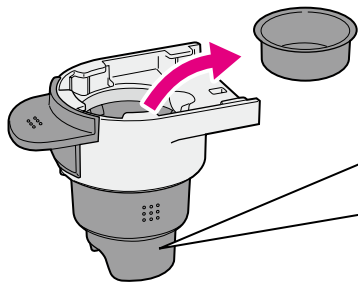
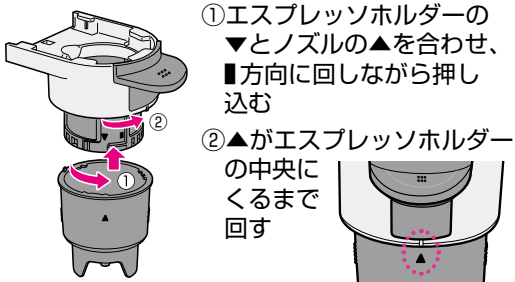
※水容器を取り外したあとのフィルター部分が汚れていたら、綿棒などで取り除く

カップスタンド・水受けトレイ
やわらかいスポンジで洗う

水を捨てる目安位置

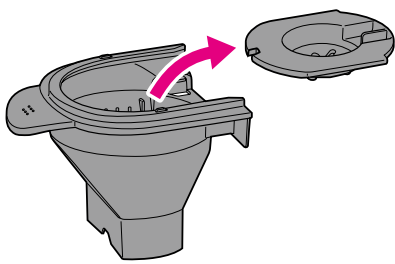
●水受けトレイを取り出すときは、水平に引き出す（水をこぼさないように注意する）
●水受けトレイを外したときに、本体に残っていた水が流れ出ることがあります

●水受けトレイにたまった水を捨てる目安は…

水を捨てる目安位置（上面）が濡れてきたら捨てる
または、穴から水が見えてきたら捨てる

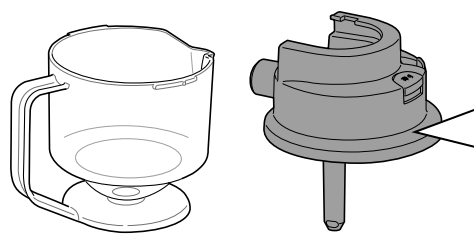
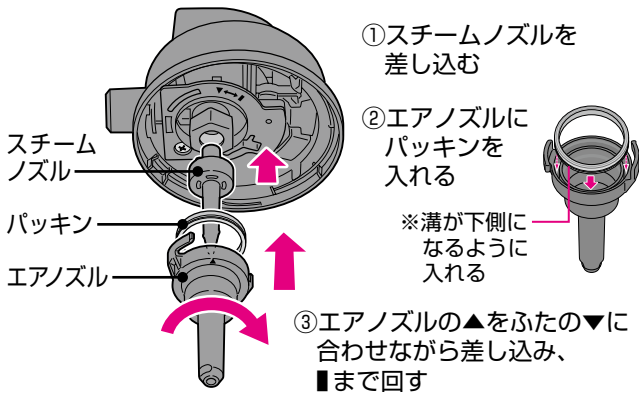
お手入れする(続き)

エスプレッソホルダー

やわらかいスポンジで洗う

コーヒーバスケット

やわらかいスポンジで洗う

ミルクフォーマー

やわらかいスポンジで洗う

●牛乳を使うため、早めに洗ってください。
(においや腐敗の原因)

湯の出具合が悪く抽出スピードが遅くなったら!

使っているうちに、水の中に含まれているミネラル分が本体内の水管や水容器などに付着してきます。
これは「湯あか」と言われているもので、付着すると湯の出具合が悪くなり、コーヒーの抽出スピードが遅くなります。

●水質により湯あかの付き具合が変わります。
ミネラル分の多い水質(特にヨーロッパ産のミネラルウォーターなど)は、湯あかが付きやすくなります。

クエン酸で洗浄する

①ミルクカップにクエン酸 約20g(大さじ2杯)と水またはぬるま湯を入れ、はしなどでかき混ぜてよく溶かす。

②水容器に①を入れ、最大目盛りまで水を加える。はしなどでかき混ぜ、本体にセットする。

③エスプレッソホルダーをセットする。

④ミルクカップをカップスタンドの上に置き、ハンドルを下げる

⑤電源プラグを差す。

⑥ 電源 切/入 を押したあと ▪ミルク を押す。
(「湯沸し」が点滅:最大約1分30秒)

⑦沸き上がったら(「湯沸し」が消灯し、ブザーが鳴る)
給湯排水 を押し続けて
ミルクカップの
カフェラテの表示線
「2」まで給湯する。

⑧ミルクカップのお湯を捨て、そのまま15分放置する。

⑨再度 給湯排水 を押し続けて、ミルクカップのカフェラテの表示線「2」まで給湯する。

⑩ミルクカップのお湯を捨て、そのまま15分放置する。

⑪水容器を取り外し、洗う。

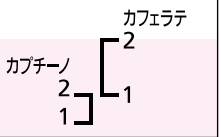
⑫水容器の最大目盛りまで水を入れ、本体にセットする。

⑬ 給湯排水 を押し続けて、ミルクカップのカフェラテの表示線「2」まで給湯し、捨てる。

⑭「湯沸し」が消灯し、ブザーが鳴るまで待つ。

⑮⑬〜⑭を4回以上繰り返す。

⑯ ロック解除 を3秒以上長押しする。
(ピーとブザーが鳴ったら完了)
(* ロック解除 が点灯しているときは、先にロック解除を行う)
⑯を行わないと、すぐにクエン酸洗浄の時期をお知らせする表示(P.25)が出ることがあります。

●クエン酸のにおいが気になるときは、⑬〜⑭を繰り返してください。

部品の購入は 販売店やパナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけます。(裏表紙)

[2011年2月現在]

部品名	部品番号	希望小売価格
計量スプーン	ACK10-1221K0	105円(税抜き100円)
ペーパーフィルター(50枚)	ACH31-14800S	315円(税抜き300円)
ジャーポット洗浄用クエン酸	SAN-80(40g×2パック)	294円(税抜き280円)
	SAN-200(40g×5パック)	735円(税抜き700円)
	SAN-400(40g×10パック)	1,260円(税抜き1,200円)

ジャーポット洗浄用クエン酸は… ※添付の注意書をお守りください。
※食品添加物につき、食品衛生上無害です。

うまくできない

	こんなときは	原因	直し方
エスプレッソ	うすい	使用済のエスプレッソ用ポッドを使っていませんか？	新しいエスプレッソ用ポッドを使用する
		ポッドフィルターがセットされていますか？	セットする
ドリップ	うすい	コーヒー粉量が少なすぎませんか？	粉量を増やす
		バスケットふたにある穴がふさがっていませんか？	お手入れする
ミルクの泡立て	泡立たない	牛乳の量が多すぎませんか？	牛乳の量を減らす（カフェラテの表示線「2」以下にする）※それでもうまくできないときは、さらに量を減らしてください
		泡調整つまみの位置が間違っていませんか？	つまみ位置を「1」→「2」にする
		加工乳や低脂肪乳、生クリーム、フレッシュなどを使っていませんか？	成分無調整の牛乳を使う
	泡がミルクカップからあふれる	スチーム時間が長すぎませんか？	スチーム時間を短くする
	ミルクカップの中で飛び散る	牛乳の量が少なすぎませんか？	カプチーノの表示線「1」以上の牛乳を入れる

故障かな？

● 故障ではありません。
お問い合わせや修理を依頼される前にご確認を。

こんなときは	原因	直し方
電源 切/入 を押しても通電しない	●電源プラグが外れている	●電源プラグを差し込む
キーを受けつけない	●ロックされている	● ロック解除 を押す
「ピーピーピー」とブザーが鳴り、抽出しない	●アタッチメントが確実にセットされていない	●「カチッ」と音がするまで入れる
	●ハンドルを下げていない	●ハンドルを下げる
	●水容器に水が入っていない	●水を最小目盛り以上入れる
	●「湯沸し」が点滅している	●消灯するまで待つ
エスプレッソの抽出スピードが遅い（抽出しない） コーヒーの抽出スピードが遅い（抽出しない）	●水容器に水が入っていない	●水を最小目盛り以上入れる
	●水容器が浮いている	●確実にセットする（P.6）
	●エスプレッソホルダーまたはコーヒーバスケットがセットされていない	●「カチッ」と音がするまで入れる
	●ハンドルが上がっている	●ハンドルを下げる
	●湯あかが付着している	●クエン酸洗浄をする（P.21）
コーヒーがペーパーフィルターやバスケットからあふれる	●ペーパーフィルターがバスケットから浮いている	●ペーパーフィルターはミシン目で折り、バスケットに沿わせてセットする（P.12）
	●計量スプーン3杯を超える粉を入れた	●計量スプーン3杯以下で入れる（P.12）
抽出したコーヒーに粉が混じる	●コーヒー粉の挽き具合が細かすぎる	●挽き具合を粗いものにする
コーヒーがぬるい	●カップが冷めている	●カップを温めてから使用する
蒸気が出ない	● ミルク を押していない	● ミルク を押す
	●スチームレバーを「開」まで回していない	●途中で止めずに「開」まで回す
	●「湯沸し」が消えていない	●「湯沸し」が消えるまで待つ
	●スチームノズル・エアノズルがセットされていない	●スチームノズル・エアノズルを確実にセットする（P.20）

故障かな？（続き）

こんなときは	原因	直し方
水容器から水が漏れる	●水容器が確実にセットされていない	●確実にセットする（P.6）
[給湯排水]を押し続けていると湯が出なくなった	●１回の給湯量は、最大230mLとなっているためです	●再度[給湯排水]を押し続ける
アタッチメントが外せない	●ハンドルが下がったままになっている	●ハンドルを上げる
ミルクフォーマーが外せない	●ミルクカップふたの「押す」を押していない	●ミルクカップふたの「押す」を押しながら外す
	●スチームレバーが「開」になっている	●スチームレバーを「閉」まで戻す
ハンドルを下げるのがかたい、重い	●エスプレッソホルダーが確実にセットされていない	●「カチッ」と音がするまで入れる
	●エスプレッソ用ポッドを２個セットしている	●１個のみセットする
抽出／給湯／ミルク泡立て時に変な音がする	●水容器に水が入っていない	●水を最小目盛り以上入れる
	以下のような音がしても、異常ではありません ●ミルクを泡立てるとき ・「キーキー」「キュルキュル」……スチームによって発生する音です ●湯沸し中 ・「カチッカチッ」…………………電子部品および電磁弁の動作音です	
水容器に水があり、確実にセットされているのにエラー表示が出る	●水容器セット部分にあるフィルターがほこりなどで目詰まりしている	●綿棒などでほこりなどを取り除く（P.19）

こんな表示をするときは	原因	直し方
■ミルク ■エスプレッソ 交互に点滅 排水	●水容器が確実にセットされていない	●水容器を確実にセットする（P.6）
	●水容器に水が入っていない	①水を最小目盛り以上入れる ②ハンドルを下げ、「排水」が消灯し、ブザーが鳴るまで[給湯排水]を押し続ける
	●エスプレッソホルダーまたはコーヒーバスケットを確実にセットしていない	①エスプレッソホルダーまたはコーヒーバスケットを確実にセットする ②ハンドルを下げ、「排水」が消灯し、ブザーが鳴るまで[給湯排水]を押し続ける
■ミルク ■エスプレッソ 交互に点滅 スチームレバー操作	●水容器に水が入っていない ●エスプレッソホルダーまたはコーヒーバスケットを確実にセットしていない	①ミルクフォーマーをセットし、ハンドルを下げる ②スチームレバーを「開」まで回して「スチームレバー操作」が消えるまで蒸気を出す（「排水」が点滅） ③水を最小目盛り以上入れる ④エスプレッソホルダーまたはコーヒーバスケットをセットする ⑤ハンドルを下げ、「排水」が消灯し、ブザーが鳴るまで[給湯排水]を押し続ける
■エスプレッソ ■ドリップ 交互に点滅	●クエン酸洗浄の時期をお知らせしています	①[スタート/ストップ]を２秒以上押す（点滅が消える） ②クエン酸洗浄をする（P.21）

●下記の組み合わせで交互に点滅する場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- ●マグカップ ●標準 — 交互に点滅
- ●標準 ●２杯 — 交互に点滅
- ●標準 ●アイス — 交互に点滅
- ●標準 ●１杯 ●２杯 — 交互に点滅
- ●標準 ●１杯 — 交互に点滅

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れなどは

■まず、**お買い上げの販売店**へ
ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　　話　（　　）　　－
お買い上げ日　　　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「うまくできない」「故障かな?」（P.22～25）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	エスプレッソ & コーヒーマシン
●品　番	NC-BV321
●故障の状況	できるだけ具体的に

●**保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
部品代　部品および補助材料代
出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　5年

当社は、このエスプレッソ＆コーヒーマシンの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後５年保有しています。

■**転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください**

※「よくある質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/

●**修理に関するご相談は**

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

●**使いかた・お手入れなどのご相談は**

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高　山	☎ (0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天　草	☎ (0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0510

仕様

電源	交流 100 V　50／60 Hz　共用
消費電力	1055 W
エスプレッソ抽出方式	ポンプ式（ポンプ最大圧力2MPa）
大きさ（約）	幅　18.4 cm　奥行　36.0 cm　高さ　36.7 cm
質量（約）	5.1 kg（エスプレッソホルダー装着時）
最大使用水量	1.5 L（水容器 最大目盛り）
コード長さ	1.0 m

- 電源プラグを差し込んだだけでの消費電力は、約0.7Wです。
- 特定地域（高地、厳寒地など）では、所定の性能が確保できないことがあります。
- この製品には、ミルおよび保温機能はありません。
- 冬場などは置き場所にご注意ください。湯沸しタンク内に残った水が凍結して、部品を損傷することがあります。
- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/ 携帯

※このサービスはWEB限定のサービスです。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」へは

CLUB Panasonic Pana Sense

http://club.panasonic.jp/mall/sense/

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「340＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187　■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256-5444　Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は……

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　**長年ご使用のエスプレッソ＆コーヒーマシンの点検を！**

こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 本体から水や蒸気が漏れる。

ご使用中止

事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社　キッチンアプライアンスビジネスユニット

〒673-1447　兵庫県加東市佐保5番地

© Panasonic Corporation 2011

CZ45－1481
MX0211Y10311